

令和8年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和8年度

一般会計

当初予算参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町  
【まちづくり企画課】

令和8年度 一般会計

当初予算参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	5. 統計調査費	28

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0012 跡地利用検討事業 (簡略番号：001106)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	政策的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	204	1,116	△912	405	2
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	204	1,116	△912	405	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 旧北浜中学校等跡地の利活用に向けた企業誘致活動等を行う。  
**【事業の必要性】**  
 町の活性化及び産業の振興のため、貴重な町有財産である中学校等跡地をにぎわいと活力を創出するエリアとして有効活用することが必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況  
 旧北浜中学校等用地 (田後745番地 他)

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (誘致体制の整備)  
**【SDGs】** 目標 8 「働きがいも 経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 企業等への誘致に向けた取組みを進める。  
 令和7年12月に公表した立地企業募集要項に基づき、立地企業の審査を行う。  
**【事業の効果】**  
 有効性の高い利活用により、町の活性化及び産業振興に寄与する。  
**【令和7年度評価】**  
 令和7年12月1日から企業募集要項を公表し、令和8年3月23日から申請受付に着手した。旧北浜中エリアについて、県の立地戦略課や東京・関西本部、名古屋代表部と連携した情報提供を行った。引き続き有効活用に向け取組を進める必要がある。

6. 財源の説明  
**【一般財源】** 204千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	48	48	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	145	145	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5	5	25 寄附金		
11 役務費	6	6	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	204	204
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 001200000事業 跡地利用検討事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0025 ボランティア団体育成支援事業 (簡略番号：001175)				
	中				
	小				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	916	943	△27	759	658
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	143	205	△62	149
	地方債				
	その他				
	一般財源	773	738	35	610

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 ボランティア団体の育成支援の取組を進める。  
**【事業の必要性】**  
 協働のまちづくりの推進に向けた住民参加型の地域活動の促進のため、ボランティア団体等の育成が必要である。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町ボランティア団体登録要綱  
 湯梨浜町いきいきボランティア団体活動助成事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（まちのにぎわい創出や拠点の形成）  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち（コミュニティ活動の促進）  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①ボランティア登録団体の活動助成②各団体の活動紹介（町報等）  
**【事業の効果】**  
 活動助成を行うことで活動の充実と促進を図ることができる。また、活動の紹介や優秀団体の表彰を行うことによって、当該団体はもとより、町民のボランティア活動に対する意識の高揚を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 新たに2団体の登録があったほか、助成金申請のあった登録14団体は、植栽・清掃活動による町内美化向上、地域活性化に資する活動が見られた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 143千円（市町村創生交付金）  
**【一般財源】** 773千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	900	900
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	3	3	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5	5	25 寄附金		
11 役務費	8	8	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	916	916

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	143	205

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	916	補助率		補助金額
				143

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 002500000事業 ボランティア団体育成支援事業



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0042 まちづくり創造事業 (簡略番号：001229)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	503	603	△100	351	446
財源内訳	国庫支出金			174	
	県支出金		300		
	地方債				
	その他				
	一般財源	503	303	200	177

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 自主的、継続的にまちづくりを推進する団体への助成を行う。  
 ○まちづくり創造事業  
 対象事業は、原則として新規事業であり、事業成果の持続性（原則3年以上）及び活性化が図られるソフト事業で、審査会により採択の可否を決定する。  
 ○まちづくりステップ事業  
 まちづくり創造事業で3年間経過した団体のうち、その事業成果の有効性があるものについて、さらに3年間の助成を行う（審査会で採択の可否を決定）。  
**【事業の必要性】**  
 自主的、継続的なまちづくり創造活動を行う団体の活動を支援することにより、町の活性化及び振興の中核になる人材育成が図られ、住民が主体となるまちづくりを促進できる。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町まちづくり創造事業実施要綱・湯梨浜町まちづくりステップ事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち(コミュニティ活動の促進)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくり」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 新規申込みの際は審査会を開催し、採択の可否を決定する。既採択団体には、活動に対する経費の一部を助成する。  
**【事業の効果】** 住民主体によるまちづくりの機運醸成を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 既存団体1件、新規団体1件への補助により町民との協働のまちづくりの推進を図ることができた。

6. 財源の説明  
**【一般財源】** 503千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	3	3	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	503	503

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101248	新しい地方経済・生活環境創生		300

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 004200000事業 まちづくり創造事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0051 集落支援事業 中 小 細	(簡略番号：022240)			
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	40,016	39,594	422	38,575	37,278
	県支出金	953	810	143	810	
	地方債	3,300	4,700	△1,400	3,500	
	その他	3,877	941	2,936	1,062	
	一般財源	31,886	33,143	△1,257	31,676	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 集落が実施する交流活動や防災活動等に対し、世帯数や事業規模に応じて交付金を交付する。  
**【事業の必要性】**  
 集落の自主的な活動に対する支援によって、地域の活性化や住みよいまちづくりを推進する。  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町集落づくり総合交付金交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち(コミュニティ活動の促進)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画及び事業の効果】**  
 ①区長等事務費交付金…各区長や班長等の連絡事務経費を助成し、行政事業を推進。  
 ②集落運営交付金…一般活動経費を助成し、円滑な集落運営を図る。  
 ③自主防災組織運営交付金…災害訓練や機械維持経費を助成。防災意識を高揚・啓発。  
 ④防犯灯維持管理交付金…集落が管理する防犯灯の維持経費を助成し、安全を推進。  
 ⑤防犯灯設置交付金…集落が設置する防犯灯の設置費等を助成し、防犯強化を図る。  
 ⑥集落活性化事業交付金…集落の活性化に資する各種事業に対する支援を行う。  
 ⑦各集落に対する伴走型支援…当該交付金等の申請書類作成に係る出張支援等を行う。  
**【令和7年度評価】**  
 集落世帯数に応じた助成率等の見直しにより、集落間での世帯負担の均衡を図った。  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 557千円(星空に優しい安心なまちづくりLED防犯灯設置等促進事業補助金) 396千円(防災・危機管理対策交付金(自主防災組織運営事業))  
**【繰入金】** 3,877千円(ふるさと振興まちづくり基金繰入金)  
**【地方債】** 3,300千円(過疎対策事業債(集落づくり総合交付金事業)(泊・東郷地域)(充当率100%、交付税措置70%))  
**【一般財源】** 31,886千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	39,913	39,913
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	103	103	26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	40,016	40,016

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101218	星空に優しい安全なまちづくり	557	394
都道府県支出金	15020101413	防災・危機管理対策交付金(自繰入金)	396	416
繰入金	18021101001	ふるさと振興まちづくり基金繰入金	3,877	941
地方債	21010106001	過疎対策事業債(集落支援事業)	3,300	4,700

**【補助金】**

補助金等の名称	星空に優しい安心なまちづくりLED防犯灯設置等促進事業補助金				
補助基本額	2,229	補助率	25.0%	補助金額	557

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			

02款 01項 06目 005100000事業 集落支援事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0053 天女のふる里づくり事業 (簡略番号：032338)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	8,742	7,889	853	6,979	3,605
	県支出金	50		50		
	地方債					
	その他	3,576	2,536	1,040	1,717	
	一般財源	5,116	5,353	△237	5,262	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 東郷池の象徴である「天女」を活用したまちづくりを推進する。  
**【事業の必要性】**  
 東郷池のポテンシャルを最大限活かすためのキーワードとして「天女」を活用し、本町の強みを生かした特色あるまちづくりを推進し、地域活性化を促す。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標 I 活力ある元気なまち（観光産業の振興）  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①天女が関係自治体を通じた町のPR、②景観の保全、③地域おこし協力隊による緑化推進、④宇宙桜植樹関係事業の推進、⑤花と緑のまちづくり支援、⑥東郷湖「花」基金積立て等を行う。  
**【事業の効果】**  
 天女をキーワードにまちづくりを推進することにより、地域の魅力向上に向けた事業展開を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 天女桜の年間管理、地域おこし協力隊による緑化の推進、地元ボランティアと緑化維持・推進を図った。天女キャラクタートートバッグとピンバッジを作成し、PRに努めた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 50千円（鳥取県花と緑のまちづくり支援事業補助金）  
**【寄附金】** 2,000千円（天女のふる里東郷湖「花」基金寄附金）  
**【財産収入】** 25千円（基金預金利息）  
**【繰入金】** 1,507千円（天女のふる里東郷湖「花」基金繰入金）  
**【諸収入】** 34千円（観光宣伝用ピンバッジ販売代金）  
 10千円（観光宣伝用トートバッグ販売代金）  
**【一般財源】** 5,116千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2,169	2,169	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	832	832	18 負担金、補助及び交付金	1,799	1,799
04 共済費	501	501	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	104	104	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	2,025	2,025
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	4	4	26 公課費		
12 委託料	1,258	1,258	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	8,742	8,742

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101446	県花と緑のまちづくり支援事業	50	
寄附金	17010101003	天女のふる里東郷湖「花」基金	2,000	2,000
財産収入	16010201418	天女のふる里東郷湖「花」基金	25	6
繰入金	18021301001	天女のふる里東郷湖「花」基金	1,507	500
諸収入	20050302242	観光宣伝用ピンバッジ販売代金	34	19
諸収入	20050302296	観光宣伝用トートバッグ販売代	10	11

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 005300000事業 天女のふる里づくり事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0054 地域にぎわい創出事業 (簡略番号：033328)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000	まちづくり企画課		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,489	3,521	△32	3,144	2,852
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	1,500	1,500		1,300
	その他	1,900	2,000	△100	1,800
	一般財源	89	21	68	44

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
 

【事業の概要】  
地域が主体的に取り組む「祭り・運動会・芸能大会・スポーツ大会・文化祭」に対して補助金を交付する。

【事業の必要性】  
地域の活動を支援することにより、にぎわい創出と住民間の交流の促進を図る。
- 根拠法令  
湯梨浜町地域にぎわい創出事業補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第5次総合計画】認めあい未来と今を創造するまち（コミュニティ活動の促進）  
【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
地域が実施する「祭り、運動会、芸能大会、スポーツ大会、文化祭」に対して補助金を交付。  
【設定地域】  
12地域（羽合：7地域、東郷：4地域、泊：1地域）  
【補助率・補助金限度額】  
補助率：10/10、限度額：地域均等分90,000円＋地域の人口×150円  
【事業の効果】  
補助金の交付により、地域住民が協調して自主的に事業を計画・実施することで、参画と協働による地域づくりと地域内における連携体制の強化を図り、にぎわいを創出することができる。  
【令和7年度評価】  
コロナ禍以降初となる全12地域からの申請を受付。それぞれの地域で、納涼祭・運動会等の事業が実施され、にぎわい創出と住民間の交流の促進を図ることができた。
- 財源の説明  
【地方債】1,500千円（過疎対策事業債（地域にぎわい創出事業）（充当率100%、交付税措置70%））  
【繰入金】1,900千円（元気なまちづくり基金繰入金）  
【一般財源】89千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,482	3,482
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	7	7	26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,489	3,489

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18020401001	元気なまちづくり基金繰入金	1,900	2,000
地方債	21010106005	過疎対策事業債（地域にぎわい	1,500	1,500

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 005400000事業 地域にぎわい創出事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0115 地方路線バス維持事業 (簡略番号：001296)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

		所属	0101010800-0000	まちづくり企画課		
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	16,319	20,262	△3,943	28,890	17,798
	国庫支出金					
	県支出金		1,238	△1,238	1,186	
	地方債	100	200	△100	200	
	その他					
	一般財源	16,219	18,824	△2,605	27,504	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 路線バス運行事業者の補助や高齢者の定期券購入助成等を行う。  
**【事業の必要性】**  
 高齢者や学生など自ら交通手段を持たない住民の生活交通である地方バス路線の確保・維持等を行う必要がある。

2. 根拠法令  
 (国) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱  
 (町) 湯梨浜町補助金等交付規則・湯梨浜町高齢者定期券購入費助成要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 支えあい安全・安心で住み続けられるまち (交通手段の維持・確保)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①令和7年10月1日から令和8年9月30日までの路線バスの運行実績に応じて日本交通㈱に補助する。(国庫補助対象路線3路線、単独路線1路線)  
 ②日本交通㈱が販売している高齢者定期券「シルバー悠遊」と日本交通㈱・日ノ丸自動車㈱が販売している「ランド70」の購入者に対して購入額に応じた助成を行う。  
**【事業の効果】**  
 住民生活に必要な公共交通であるバス路線の維持等を行い、利便性の向上を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 バス路線維持に係る補助金や高齢者定期券購入助成を行い、バス路線の維持・確保や利用促進を図ることができた。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 100千円 (過疎対策事業債 (高齢者定期券購入費助成事業))  
**【一般財源】** 16,219千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	16,106	16,106
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	150	150	25 寄附金		
11 役務費	53	53	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	10	10	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	16,319	16,319

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101201	広域バス路線維持費補助金		1,238
地方債	21010106007	過疎対策事業債 (地方路線バス)	100	200

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0127	ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金	(簡略番号：001338)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	2,424	2,763	△339	2,157	2,108
	県支出金					
	地方債	2,400	1,900	500	1,300	
	その他		802	△802	802	
	一般財源	24	61	△37	55	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町及び公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の主催で全国の小学生からの参加者を募り、グラウンド・ゴルフ発祥の地である湯梨浜町で大会を開催し、ジュニアスポーツ人口の拡大と青少年の健全育成を図る。  
**【事業の必要性】**  
 昭和57年に気軽に誰もが楽しめる生涯スポーツとして誕生したが、その年齢層は高齢化している。そのため、発祥地の責務として、ジュニア世代への普及・啓発が必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (運動・スポーツ活動の充実)  
**【SDGs】** 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 第21回ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会の開催  
 ・期日(予定)：令和8年8月1日(土)～2日(日) (会場：潮風の丘とまりほか)  
 ・募集人数：180名(小学生の部)、60名(付添者の部)  
**【事業の効果】**  
 本大会を通して、青少年へのグラウンド・ゴルフの普及が図られるとともに、世代や地域を超えた交流推進を図ることができる。また、地域の産業や観光資源を活用することにより、地域の活性化が期待される。  
**【令和7年度評価】**  
 総勢120名(うち県外小学生32名、付添24名)の参加者のもと本大会を開催。町補助金交付により大会の開催を支援し、ジュニア世代への普及に努めることができたが、参加者は減少傾向である。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 2,400千円(過疎対策事業債(ジュニアグラウンドゴルフ発祥地大会)(充当率100%、交付税措置70%))  
**【一般財源】** 24千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,424	2,424
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,424	2,424

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18020801001	ジュニアグラウンド・ゴルフ発		802
地方債	21010106003	過疎対策事業債(ジュニアグラ	2,400	1,900

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0220 さくら工芸品工房経常経費 (簡略番号：001466)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,957	1,972	△15	1,975	1,743
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,957	1,972	△15	1,972
一般財源				3	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 湯梨浜町さくら工芸品工房を適正に維持管理し、湯梨浜町の文化振興による地域活性化及び産業の振興を図る。  
 ○工房使用者  
 工房A：染織・絵画、工房B：ドライフラワー、工房C：オフ・ソファ・活版印刷、工房D：映画上映、カフェ・ショッブルーム：軽食喫茶

**【事業の必要性】**  
 当該施設を適正に有効活用し、周辺施設等と連携しながら、文化振興・地域活性化・産業振興を図る必要がある。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町さくら工芸品工房の設置及び管理に関する条例及び同規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
**【SDGs 目標】** 4. 質の高い教育をみんなに、8. 働きがいも経済成長も、11. 住み続けられるまちづくりを

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 当該施設の維持管理、各工房のPR活動、宇宙桜に係る緑化活動への参加などを行う。  
**【事業の効果】**  
 当該施設を積極的に活用することで、文化振興による地域活性化や産業の振興を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 ・屋上防水改修工事(西側半面)と共用会議室エアコン取替工事を行い当該施設の適正管理に努めた。

6. 財源の説明  
**【使用料】** さくら工芸品工房施設使用料 1,045千円  
**【諸収入】** さくら工芸品工房光熱水費等負担金 912千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	8	8	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,427	1,427	25 寄附金		
11 役務費	112	112	26 公課費		
12 委託料	410	410	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,957	1,957

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101203	さくら工芸品工房施設使用料	1,045	1,036
諸収入	20050302218	さくら工芸品工房光熱水費等負	912	936

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 022000000事業 さくら工芸品工房経常経費

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0221 さくら工芸品工房臨時経費 (簡略番号：040500)				
	中				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	政策的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000	まちづくり企画課		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,637	6,028	△391	6,955	6,083
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	5,600	5,000	600	5,800
	その他				
	一般財源	37	1,028	△991	1,155

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 さくら工芸品工房屋上東側半面の防水改修工事を行う。  
**【事業の必要性】**  
 令和7年8月にさくら工芸品工房屋上の西側半面の改修工事を発注し、施工途中に東側半面のシートの劣化が進行してシートの下に水が溜まっている状態であることを確認した。天井雨漏りを防止するために屋上の防水改修工事を行うものである。

2. 根拠法令  
 さくら工芸品工場の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち  
**【SDGs】** 目標8「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 屋上東側半面の防水改修工事  
**【事業の効果】**  
 令和7年度に行った工事の効果を発揮できる。  
 施設利用者に安全で快適な環境が提供できるとともに、誘客効果が期待できる。  
**【令和7年度評価】**  
 屋上西側半面の防水改修工事及び不用品の処分を行ったことで、安心・安全な施設環境を提供できた。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 5,600千円  
 過疎対策事業債(さくら工芸品工房臨時経費) 充当率100%  
**【一般財源】** 37千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	5,637	5,637			
15 原材料費			合計	5,637	5,637

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010103002	公共施設等適正管理推進事業債		5,000
地方債	21010106101	過疎対策事業債(さくら工芸品)	5,600	

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 022100000事業 さくら工芸品工房臨時経費



令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0225 縁結び推進事業 (簡略番号：033847)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	74	82	△8	82	90
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	25	25		25
	地方債				
	その他				
一般財源	49	57	△8	57	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 縁結び支縁員を公募し、応募者に対する研修を行った後に、支援員として登録する。支縁員が行う結婚相談等の活動に対する支援を行う。  
 ・奨励金：縁結び奨励金として、婚姻成立1組につき50,000円を交付する。  
**【事業の必要性】**  
 伝統的な文化である仲人の活動、マッチングシステムの紹介、相談支援により成婚者数の増加を図ることで、定住促進と少子化対策に寄与する。  
 [縁結び支縁員登録者数] 令和7年12月末現在:10名

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち(結婚の出会いの場づくりと情報提供)  
**【第5次総合計画】** ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち(少子化対策の推進)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 地域において縁結びを支援していただける人の活動支援により、男女の出会いの機会の創出を図る。  
**【事業の効果】**  
 結婚者数の増加を図ることで、定住促進と少子化対策に寄与する。  
**【令和7年度評価】**  
 えんトリー婚活個別相談会の実施により出会いの機会創出を図ることができた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 結婚に向けた出会いの機会等創出事業補助金 25千円  
**【一般財源】** 49千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	74	74	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	74	74

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101461	結婚に向けた出会いの機会等創	25	25

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県縁結び仲人成果報酬支給補助金				
補助基本額	50	補助率	50.0%	補助金額	25

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 022500000事業 縁結び推進事業













# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0323	湯梨浜町若者会議事業	(簡略番号：044228)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	476	496	△20	396	366
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		110	△110	
	地方債				
	その他				
	一般財源	476	386	90	396

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業概要】**  
 若者（高校1年生から35歳までの町内在住・在学・在勤・出身者等）で構成する「ゆりはま若者会議」を開催し、町の課題解決等に向けた話し合いのうえ、町に対する事業提案等を行ってもらう。また、「湯梨浜町若者会議提案事業チャレンジ補助金」の活用により、提案事業等に若者自身が取り組めるよう促す。  
**【事業の必要性】**  
 会議の開催により若者の町政への参画を促し、若者ならではの視点を活かした魅力あるまちづくりを行うことで、移住定住の促進、担い手育成等のまちの課題解決を図る。  
 2. 根拠法令  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち（町民協働・男女共同参画の推進）  
**【SDGs】** 目標11 「住み続けられるまちづくりを」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 9月～11月において全6回開催する。町の現状把握、課題の発見や解決策等についての話し合いを行ってもらう。最終報告会で町への事業提案等を行ってもらう。  
 また、若者会議委員メンバーを構成員としたボランティア団体が実施する、提案事業に沿ったまちづくり事業の補助を行う。  
**【事業の効果】**  
 若者の町政への参画を促し、若者ならではの視点を活かした魅力あるまちづくりを行うことで、移住定住の促進、担い手育成などの町の課題解決につなげることができる。  
**【令和7年度事業評価】**  
 17名の委員により全6回の会議を開催し、3つのチームから事業提案が行われた。令和8年度は、実施主体（町・提案者・その他）を明確にした事業提案となるよう会議を進めることで進展を図る。  
 6. 財源の説明  
**【一般財源】** 476千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	100	100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	348	348	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5	5	25 寄附金		
11 役務費	23	23	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	476	476

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金		110

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0329 湯梨浜町マルシェ開催事業補助金 (簡略番号：045739)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	600	600		281	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	300	300	140	
	地方債				
	その他				
	一般財源	300	300	141	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内で地域産物等を販売するマルシェを開催する個人、団体等に対し、運営費用を補助することにより、地域活性化や買物機運の醸成を図る。  
 補助率：10/10・補助金上限：300千円  
**【事業の必要性】**  
 住民、生産者、事業者同士の交流の場を創出し、にぎわいと地域の活性化を図るとともに、地域の買物環境を維持・確保し、町民生活の機能維持を図る。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町マルシェ開催事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち（コミュニティー活動の促進）  
**【SDGs目標】** 「11 住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 鳥取県買物環境確保推進交付金を利用し、個人、団体等がマルシェを開催する際に必要な広報、会場関係経費等に対し補助を行う。  
**【事業の効果】**  
 住民、生産者、事業者同士の交流や地域の活性化を図ることができる。  
**【令和7年度評価】**  
 泊地域で地元産品を月1回販売するマルシェを補助し、地域住民が買物ができる場所の提供及び地域活性化に寄与することができた。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 300千円（鳥取県買物環境確保推進交付金）  
**【一般財源】** 300千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	600	600

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101462	鳥取県買物環境確保推進交付金	300	300

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県買物環境確保推進交付金				
補助基本額	600	補助率	50.0%	補助金額	300

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 国際交流推進費
事業	大 0117 アロハフレンドシップ補助金 (簡略番号：002077)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
財源内訳	事業費	12,398	6,993	5,405	7,193	2,227
	国庫支出金					
	県支出金	1,933	1,555	378	1,444	
	地方債					
	その他					
	一般財源	10,465	5,438	5,027	5,749	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国・ハワイ郡との交流を継続し、中学生の交流事業等を実施するものである。  
**【事業の必要性】**  
 平成8年に姉妹都市提携を締結してから30周年を迎える。相互訪問で交流を更に深めるとともに、小・中学生の国際理解等を深めることができる。

2. 根拠法令  
 姉妹都市交流に関する盟約書

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 認めあい未来と今を創造するまち（国際交流の推進）  
**【SDGs】** 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①ハワイ州姉妹都市サミットへの参加【5月】  
 ②ハワイ郡及びハワイ島日系人商工会議所関係者の来町による交流事業【5月】  
 ③姉妹都市30周年を記念するハワイ郡長等招聘【8月】  
 ④ハワイ郡ヒロ中学生招聘による中学校間交流事業【10月】  
 ⑤姉妹都市30周年を記念するハワイ郷土料理給食提供(小中学生)【11月】  
 ⑥姉妹都市30周年を記念するハワイ訪問団派遣【11月以降】  
**【事業の効果】**  
 姉妹都市30周年を記念した各種事業や中学生の交流により、国際人の育成と相互理解のさらなる向上が期待される。  
**【令和7年度評価】**  
 ハワイ島日系人商工会議所元会頭の来町、町内中学生のハワイ郡ヒロ中学校訪問（ホームステイ）、日米姉妹都市サミットへの参加により交流を深めた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 1,933千円（市町村創生交付金）  
**【一般財源】** 10,465千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,398
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	12,398
				12,398

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	1,933	1,555

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	12,398	補助率		補助金額
				1,933

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	13	ハワイアロハホール費
事業	大	0111	ハワイアロハホール臨時経費	(簡略番号：002250)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属	0101010800-0000	まちづくり企画課				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	34,171	136,387	△102,216	145,572	112,210
	県支出金					
	地方債	1,700	124,500	△122,800	122,900	
	その他					
	一般財源	32,471	11,887	20,584	22,672	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 老朽化等に伴う施設・設備の改修を行う。  
**【事業の必要性】**  
 施設を快適かつ安心して利用していただくため、改修などの施設設備の老朽化等への対応が必要である。

2. 根拠法令  
 ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例  
 ハワイアロハホールの設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 湯梨浜愛 志を立て共に学ぶひとづくり (芸術・文化の振興)  
**【SDGs 目標】** 4. 質の高い教育をみんなに

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ・高圧開閉器不良修繕、音響設備改修工事 ほか  
**【事業の効果】**  
 計画的に必要な箇所の修繕を行うことで施設の長寿命化を図れるとともに、来館者に快適かつ安心して利用いただくことができる。  
**【令和7年度評価】**  
 長年の懸案事項であった大ホール特定天井改修等工事が完了となった。施設設備の老朽化が進む中、必要箇所の修繕等を実施するとともに来館者に安全な施設環境を提供することができた。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 1,700千円(公共施設等適正管理推進事業債(充当率90%、交付税措置50%))  
**【一般財源】** 32,471千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	198	198
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	684	684	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	33,289	33,289			
15 原材料費			合計	34,171	34,171

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010102001	緊急防災・減災事業債 (ハワイ)		38,500
地方債	21010103001	公共施設等適正管理推進事業債	1,700	8,400
地方債	21010104001	脱炭素化推進事業債 (ハワイア)		77,600

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	13	ハワイアロハホール費
事業	大	0115	自主公演事業 (簡略番号：002227)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	342	487	△145	396	1,508
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	80	340	△260	40	
一般財源	262	147	115	356		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 自主企画を始め、各種共催事業等へ積極的に応募し、質の高い公演の提供に努める。  
**【事業の必要性】**  
 町民の文化意識の高揚のため、芸術文化の拠点であるアロハホールにおいて優れた芸術や文化交流の場を提供することが必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 湯梨浜愛 志を立て共に学ぶひとづくり (芸術・文化の振興)  
**【SDGs 目標】** 4. 質の高い教育をみんなに

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ◎スタインウェイピアノを弾こう会  
 世界最高峰のピアノを安価で貸し出すことで、町民等へ使用の機会を設けるとともに、施設のPRを図る。また、ピアノのコンディションを維持する。  
 ◎文化公演事業 (自衛隊音楽隊コンサート)  
**【事業の効果】**  
 自主企画事業の実施により、文化の発信源としての機能を果たすとともに設備を活用した文化活動の推進を図る。また他団体との連携を図り、共催事業等を積極的に行うことで、安価に質の高い芸術文化を提供することができる。  
**【R7年度評価】**  
 ・スタインウェイを弾こう会  
 ・NHKおかあさんといっしょ「ファンターネ!小劇場」、バレエ赤毛のアン公演、ハッピースマイルコンサート  
 町民に新たな文化交流の機会を提供できた。

6. 財源の説明  
**【諸収入】** 80千円 (アロハホール入場料)、 **【一般財源】** 262千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	261	261	25 寄附金		
11 役務費	81	81	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	342	342

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302234	アロハホール入場料	80	340

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 13目 011500000事業 自主公演事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	委託統計費
事業	大	0029	経済センサス (簡略番号：034355)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	総一統計調査費				

		所属	0101010800-0000		まちづくり企画課		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	800	50	750	50	4	
	国庫支出金						
	県支出金	798	49	749	49		
	地方債						
	その他						
	一般財源	2	1	1	1		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 令和8年6月1日を基準日として、経理項目把握に重点を置いた「経済センサス」を行う。  
**【事業の必要性】**  
 総務省の委託事業。全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握するとともに、売上高や費用などの経理事項を含めた事業所及び企業の母集団情報を整備することを目的として実施する。

2. 根拠法令  
 統計法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 令和8年6月1日を基準日として、事業所・企業（農林漁業、公共団体等を除く）を対象とした調査を行う。  
**【事業の効果】**  
 この統計調査の結果に基づき、地方消費税の清算及び地方交付税の配分の際の基礎資料などに使用される。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 経済センサス-活動調査費委託金 798千円  
**【一般財源】** 2千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	536	536	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	31	31	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	177	177	25 寄附金		
11 役務費	56	56	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	800	800

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15030103020	経済センサス調査委託金	798	49

**【補助金】**

補助金等の名称	経済センサス-活動調査費委託金				
補助基本額	798	補助率	100.0%	補助金額	798

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 05項 02目 002900000事業 経済センサス